

第 11 課 差し迫った争闘 6 月 15 日

1. 礼拝されるにふさわしい方

- ①最後の争闘において鍵となる問題は何ですか？ ヨハネの黙示録 14 章 7 節、4 章 11 節を、14 章 9～10 節と比べてください。
- ②なぜ、主は、私たちが礼拝するのにふさわしいのですか？
- ③サタンの究極の願いは何ですか？ イザヤ書 14 章 12～14 節、マタイによる福音書 4 章 8～9 節。
- ④イエス様は、サタンの、礼拝されたいという訴えに、どのように応答されましたか？ マタイによる福音書 4 章 10 節。
- ⑤礼拝をめぐるこの戦いにおいて、なぜ、十戒第四条の安息日が、このように中心的な問題なのですか？

2. 聖徒たちの迫害

- ①ヨハネによる福音書 16 章 1～2 節、マタイによる福音書 10 章 16～22 節、ヨハネによる福音書 15 章 18～20 節。イエス様のこれらの預言から、何を学ぶことができますか？
- ②使徒パウロは、テモテにどんな注意を与えましたか？ テモテへの手紙 2・3 章 12～13 節。
- ③地球歴史の終末において、忠実にイエス様に従う者たちが受ける迫害には、どんな種類のものがありますか？ ヨハネの黙示録 13 章 16～17、15 節。
- ④キリストのために迫害に苦しむ時、私たちはどのように応答すべきですか？ マタイによる福音書 5 章 10～12 節、ペトロの手紙 1・4 章 12～16 節。
- ⑤イエス様に従う者として迫害に苦しむことについて、あなたの考えと感情は、どんなものですか？ 迫害を経験する間に、いかに喜ぶことができますか？

- ⑥迫害を経験する間に喜んでイエス様に忠実に従った者たちの例をいくつかシェアしてください。使徒言行録 5 章 40～41 節、16 章 22～25 節、他。

3. この迫害の背後にいる海からの獣

- ①ヨハネの黙示録 13 章 1～10 節。冒涇を語るこの力の背後にいる竜は、誰ですか？（ヨハネの黙示録 12 章 9 節）
- ②この預言の中で、聖徒たちに戦いを挑むこの力を特定するために助けになる鍵となるしるしは、何ですか？
- ③背教したキリスト教会が、イエス様に忠実に従う者たちを迫害するために、サタンの器になるということを認めるのは、なぜ、大きな悲しみなのですか？
- ④マルチン・ルターのような改革者たちは何に抵抗していたのですか、そして彼らの意図は何でしたか？
- ⑤この預言は人々について語っているのではなく組織について語っているのだと覚えることは、なぜ重要なのですか？

4. 地からの獣

- ①ヨハネの黙示録 13 章 11～17 節。この二番目の獣は、海からの獣とどう違いますか？
- ②世界において人口の少ない地域からグローバルな権威と共に台頭した超自然的パワーとは何ですか？
- ③宗教自由の原則を基礎とした国が、迫害する力となるのはいかに可能ですか？
- ④差し迫った迫害のどんなしるしをあなたは今見えていますか？
- ⑤ダニエル書 3 章に記録されている物語から、どんな励ましを得ることができますか？ ダニエル書 3 章 17 節を読んでください。